



令和二年度 中学部 入学選考問題

国 語

注 意

- 1 最初に，この表紙に受験番号と氏名を記入しなさい。
- 2 合図があるまで，問題を見てはいけません。
- 3 答えは，問題用紙のきめられた場所に明確に記入しなさい。
- 4 試験が終わったら，すべての問題用紙を提出しなさい。

受 験 番 号	氏 名

筑波大学附属桐が丘特別支援学校

中学国語 聞き取り問題の文章

※聞き取り問題ですので試験では文章は提示されません。

これから国語のテストを始めます。はじめは、聞き取りの問題です。合図があるまで表紙をめくってはいけません。短いお話を、ゆっくり一回だけ読みますから、よく聞きましよう。

お話が終わった後で、問題に答えてもらいます。お話を聞きながら、何か書いておきたいことがあったら、テストの表紙の空いているところに書いてかまいません。では、読みますよ。

(たろうさんが、きのうあったことを話しています。)

ぼくは、きのう、お母さんのお手つだいをしました。

なぜなら、お母さんが、いそがしかったからです。

ぼくは、お手つだいのために、

きんじよのスーパーに、一人で歩いて買い物に行きました。

スーパーについて、買い物かごを取りました。かごは結構重たかったです。

かごには、まず、牛乳を入れました。つぎに、ソースを入れて、最後にたまごをかごに入れて、

レジに行き、お会計をすませました。

レジで、お金を払うとき、足りなくならないかと心配でしたが、大丈夫でした。

買ったものを袋に入れて家に帰りました。

たまごが入っているので、ぶつけてわってしまわないように気をつけてかえりました。

家に帰るとお母さんが、

「本当にたすかったわ。ありがとう。」

と言って、とても、よろこんでくれました。

それを聞いて、ぼくはとてもうれしくなりました。また、お手伝いをしようと思いました。

では、表紙をめくって、問に答えなさい。

答え終わったら、先にどんどん進みなさい。

□ 次の間に答えなさい。

「二」 たろうさんは、どこで買いものをしましたか。() に○をつけて答えなさい。

() コンビニ

() スーパー

() デパート

「二」 たろうさんは、なぜお手伝いをしたのですか。() に○をつけて答えなさい。

() おかあさんが、いそがしかったから。

() おかあさんが、びようきだったから。

() おかあさんに、おねがいされたから。

「三」 お母さんがよろこぶすがたをみて、たろうさんは、どのようにかんじましたか。

() () に○をつけて答えなさい。

() たのしくなった。

() かなしくなった。

() うれしくなった。

〔二〕 次の間に答えなさい。

〔二〕 次の①②の（ ）の中に入る言葉をア～オからえらび、記号で答えなさい。

①がんばって歩いているのに、（ ）（ ちょう上につきません。

②兄は、中学生になってから、（ ）（ と背がのびました。

ア なかなか イ すらすら ウ もっと エ ばたばた オ ぐんぐん

〔二〕 次の①～③の―線部のカタカナにあてはまる漢字を、下のア～ウからえらび、記号で答えなさい。

① 昨年 イ 来の台風だ。

ア 位 イ 意 ウ 以

② 今年の夏はとても アツ かった。

ア 熱 イ 厚 ウ 暑

③ 兄はこん虫の ヒョウ 本を集めている。

ア 表 イ 標 ウ 票

〔三〕 次の①②の（ ）の中に入る言葉をア～オからえらび、記号で答えなさい。

①仕事がいそがしすぎて（ ）（ ）が足りない。

②まさかの敗戦に、（ ）（ ）をかかえるかんとくすがたの姿がテレビにうつった。

ア 足 イ 手 ウ 耳 エ 目 オ 頭

〔四〕次のア、ウの文で、「ぼくと兄の二人が、駅まで妹を送っていった」という意味がはっきり伝わるものを選び、記号で答えなさい。

ア ぼくは、旅立つ兄と妹の二人を駅まで送っていった。

イ ぼくは、兄と二人で旅立つ妹を駅まで送っていった。

ウ ぼくは、旅立つ妹を兄と二人で駅まで送っていった。

〔五〕次の①②の□に入る漢字を、ア、イ、ウ、エから選び、記号で答えなさい。

① □ 完全 () ② □ 所属 ()

ア	無
イ	未
ウ	非
エ	不

〔六〕ア、イ、ウの中から漢字を選んで、次の①～③の意味になる熟語を作り、記号で答えなさい。

例 本を読むこと

ク
ア

 (読書)

① 行き道。

□
□

② つながること。

□
□

③ きまり、ルール。

□
□

ア	書
イ	続
ウ	則
エ	規
オ	接
カ	路
キ	往
ク	読
ケ	復

〔三〕 次の文章を読んで後の問に答えなさい。

〔二〕 次の の文章は、どこに入れるのがよいですか。後の **ア**、**イ** から選び、記号で答えなさい。

そのイネが農作物として、二二〇〇年くらい前に北九州につたえられ、それから数百年くらいのあいだに、東北地方のほうまでイネの栽培が普及し、日本の国に農業がはじまったわけです。

- ア 1 段落のあと イ 2 段落のあと
 ウ 3 段落のあと エ 5 段落のあと

〔二〕 **A** ・ **B** に入る言葉を次の **ア**、**カ** から選び、それぞれ記号で答えなさい。

- ア なぜなら イ だから ウ たとえば
 エ もちろん オ だけど カ やがて

A

B

〔三〕 ① 「ふつうの植物の性質とは、大いにちがっているのです」とありますが、何の性質が、ふつうの植物の性質とちがいますか。

の性質

また、ふつうの植物とどんなことがちがうのですか。文章から二つぬき出して答えなさい。

こと	こと

〔四〕 ② 「日本の国の農業は、たいへんおそくなってはじまった」とありますが、その原因について、どのように書かれていますか。文章の言葉を使って説明しなさい。

.....

.....

.....

〔五〕 日本人が米を食物として歓迎した理由が述べられている段落を、 1 ～ 6 の番号で答えなさい。

四 次の文章を読んで、後の問に答えなさい。

〈ここまでのあらすじ〉

五月のある夜、わかいオオミズナギドリが一羽、あらしから身を守るため、海岸近くの松の防風林の中にながれ、そこで一夜を明かした。

著作権者への配慮から
現時点での掲載を差し控えております。

〔二〕——線 a・b の語句の意味を次のア～エから選び、それぞれ記号で答えなさい。

a 「かいのない」

ア 効果のない イ 力のない ウ 気持ちのない エ ほかに代わりのない

b 「くつたくもなさそうに」

ア 楽しみもなさそうに イ くやしきもなさそうに

ウ 思いやりもなさそうに エ 心配もなさそうに

〔三〕空らん A 〓 C に入る語句を次のア～ウから選び、それぞれ記号で答えなさい。

ア せかせか イ つやつや ウ ひたひた

A

B

C

〔三〕——線①「夕べはこのうえない安息所であったその同じところが、今日は自分をとじこめ苦しめるろろこくになっている」とはどういうことか、説明しなさい。

--	--	--

〔四〕——線②「あっけにとられ」た理由を説明しなさい。

--	--	--

〔五〕——線③「自分がここからのがれであることをはばんでいるのは、木々ではなくて、自分の習性なのだ——自分そのものなのだ」と知ったオオミズナギドリは、この後、どうしたと考えますか。自分の考えを述べなさい。

--	--	--